

第2期松原市教育振興基本計画における成果指標一覧(案)

現在の松原市教育振興基本計画 指標															
基本方針	重点施策	指標名	(旧) 指標番号	◆指標の考え方	継続・廃止・新規	左記の理由	指標の典拠	当初値	目標値(当初)	現状値	目標値	指標の方向性	(◆) 測定の方法	(◇) 目標値に設定した根拠並びに計算式等(ある場合)	担当課
								H30	R5	R4	R10				
(1) 社会の変化に応える確かな学力の育成		全国学力・学習状況調査における平均正答率	指標A-1	子どもたちの学力が向上・維持できているか	継続	子どもたちの学力が向上・維持できているか把握するため。	全国学力・学習状況調査結果概要	小学校58.1% (大阪府58.5%) 中学校58.5% (大阪府61.3%)	R5全国平均	小学校57.9% (全国64.4%) 中学校52.8% (全国60.2%)	R10全国平均	増加	小学校(国語、算数)、中学校(国語、数学)の平均正答率	文科省・大阪府教育庁の示す全国学力・学習状況調査結果分析に基づき、目標値を設定。	教育推進課
		授業において自分の考えを発表する機会が与えられていると思う児童・生徒の割合	指標A-2	主体的・対話的で深い学びが推進されているか	継続	自分の考えを伝える力の育成状況を把握するため。	学力向上アクションプラン	小学校84.2% 中学校90.9%	小学校88% 中学校94%	小学校79.6% 中学校93.6%	小学校88% 中学校94%	増加	「授業において自分の考えを発表する機会が与えられていますか」の質問に「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と答えた児童・生徒の割合	R5目標値を達成できていなかったため、改めて達成を図る。	教育研修センター
		読書が好きな児童・生徒の割合	指標A-3	子どもたちの学力が向上・維持できているか	継続	読解力向上に資する読書の状況を把握するため。	学力向上アクションプラン	77.1%	82%	75.7%	82.0%	増加	「読書は好きだ」の質問に「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と答えた児童・生徒の割合	R5目標値を達成できていなかったため、改めて達成を図る。	教育推進課
		学校の授業以外で普段(月～金曜日)、1日の勉強時間が30分以下未満の児童・生徒の割合	指標A-4	子どもたちの学力が向上・維持できているか	継続	学びに向かう力の状況を把握するため。	全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙調査	小学校10.0% (全国9.9%) 中学校21.7% (全国12.8%)	R5全国平均	小学校24.4% (全国14.7%) 中学校17.4% (全国13.4%)	R10全国平均	減少	「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の質問に、「30分以下未満」「全くしない」と答えた児童・生徒の割合	文科省・大阪府教育庁の示す全国学力・学習状況調査結果分析に基づき、目標値を設定。	教育研修センター

第2期松原市教育振興基本計画における成果指標一覧(案)

現在の松原市教育振興基本計画 指標																
基本方針	重点施策	指標名	(旧) 指標番号	◆指標の考え方	継続・廃止・新規	左記の理由	指標の出典	当初値	目標値(当初)	現状値	目標値	指標の方向性	(◆) 測定の方法	(◇) 目標値に設定した根拠並びに計算式等(ある場合)	担当課	
								H30	R5	R4	R10					
1. 「確かな学力」の向上を図るとともに「生きる力」を育みます	(2) 豊かでたくましい人間性の育み	自分には、よいところがあると思う児童・生徒の割合	指標B-1	子どもたちの自己肯定感が育成されているか	継続	子どもたちの自己肯定感が育成されているか把握するため。	全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙調査	小学校77.5% (全国84.0%) 中学校65.5% (全国78.8%)	R5全国平均	小学校75.5% (全国79.3%) 中学校74.0% (全国78.5%)	R10全国平均	増加	「自分には、よいところがあると思いますか」の質問に、「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童・生徒の割合	文科省・大阪府教育庁の示す全国学力・学習状況調査結果分析に基づき、目標値を設定。	教育推進課	
		学校のきまりを守る児童・生徒の割合	指標B-2	子どもたちの自己肯定感が育成されているか	廃止	令和4年の全国学力学習状況調査の児童生徒質問紙からこの項目が削除されたため。	全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙調査	小学校83.6% (全国89.5%) 中学校92.7% (全国95.1%)	R5全国平均				増加	「きまりを守っていますか」の質問に、「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童・生徒の割合	文科省・大阪府教育庁の示す全国学力・学習状況調査結果分析に基づき、目標値を設定。	教育推進課
		いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う児童・生徒の割合	指標B-3	自他の人権を尊重する教育が進められているか	継続	自他の人権を尊重する教育が進められているか把握するため。	全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙調査	小学校97.2% (全国95.0%) 中学校94.7% (全国95.5%)	100%	小学校95.3% (全国96.8%) 中学校96.7% (全国96.4%)	100%	増加	「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」という質問に「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童・生徒の割合	児童生徒の命に関わるような重大な課題であるため、肯定的な回答率100%を目標値として設定。	教育推進課	
		朝食を毎日食べている児童・生徒の割合	指標B-4	健やかな体を育てる教育が推進されているか	継続	健やかな体を育てる教育が推進されているか把握するため。	全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙調査	小学校92.9% (全国94.5%) 中学校89.2% (全国91.9%)	R5全国平均	小学校91.7% (全国94.4%) 中学校86.7% (全国91.9%)	R10全国平均	増加	「朝食を毎日食べていますか」という質問に「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童・生徒の割合	文科省・大阪府教育庁の示す全国学力・学習状況調査結果分析に基づき、目標値を設定。	教育推進課	
		公立幼稚園の園庭開放などの子育て支援事業に係る事業の参加者数	指標B-5	幼稚園が家庭や地域に開かれているか	継続	園庭開放の周知・啓発の効果及びニーズ量を図るため	子ども施設課	4,410人	5,000人	1,532人	5,000人	増加	事業への参加者を集計	これまでの実績(H30年度4,410人)及び伸び率(年3%)より努力目標として設定。		
		★将来の夢や目標をもっている子どもの割合。		★子どもたちが将来へのビジョンを持っているか	新規	(国の指標に基づき設定)子どもたちの主観的ウェルビーイングの向上度合を把握するため。	全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙調査			小学校77.7% (全国79.8%) 中学校66.8% (全国67.3%)	R10全国平均	増加	「将来の夢や目標をもっている」の質問に、「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童・生徒の割合	文科省・大阪府教育庁の示す全国学力・学習状況調査結果分析に基づき、目標値を設定。	教育推進課	
		★人の役に立つ人間になりたいと思う子どもの割合。		★子どもたちの自己有用感が育成されているか	新規	(国の指標に基づき設定)子どもたちの主観的ウェルビーイングの向上度合を把握するため。	全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙調査			小学校93.5% (全国95.1%) 中学校94.9% (全国95.0%)	R10全国平均	増加	「人の役に立つ人間になりたいと思う」の質問に、「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童・生徒の割合	文科省・大阪府教育庁の示す全国学力・学習状況調査結果分析に基づき、目標値を設定。	教育推進課	

第2期松原市教育振興基本計画における成果指標一覧(案)

現在の松原市教育振興基本計画 指標															
基本方針	重点施策	指標名	(旧) 指標番号	◆指標の考え方	継続・廃止・新規	左記の理由	指標の出典	当初値	目標値(当初)	現状値	目標値	指標の方向性	(◆) 測定の方法	(◇) 目標値に設定した根拠並びに計算式等(ある場合)	担当課
								H30	R5	R4	R10				
2. 安心・安全に学ぶことができる学校づくりを推進します	(1) 安心・安全な学校園づくりの推進	トイレ改修率	指標C-1	学校施設の設備が時代の変化に対応しているか	継続	児童生徒が一日の大半を過ごす学校におけるトイレの環境を向上させていく必要があるため	教育総務課	89.8%	95%以上	91%	95%以上	増加	小中学校のトイレ全室のうち、便器の入替等の改修を行ったトイレの室数の割合	169ヵ所/176ヵ所	教育総務課
		トイレ洋式化率	指標C-2	学校施設の設備が時代の変化に対応しているか	継続	児童生徒が一日の大半を過ごす学校におけるトイレの洋式化率について向上させていく必要があるため	教育総務課	38.8%	45%	47.30%	59%以上	増加	小中学校の全トイレの大便秘器のうち洋式便器の占める割合	洋式便器/全大便秘器数	教育総務課
		公立認定こども園の開設数	指標C-3	幼稚園と保育所の機能を兼ね備えかつ子育て支援に対応しているか	継続	松原市の公立施設で初となる幼保連携型認定こども園である「わかばこども園」を令和3年4月に開園し、令和7年4月の開園に向けて、公立では2園目となる幼保連携型認定こども園の建設準備を進めているため。	子ども施設課	0	2	1	2	増加	公立認定こども園の開設状況	老朽化している就学前教育保育施設については、幼保連携型認定こども園に整備統合するという方針のもと努力目標として設定。	子ども施設課
		大規模改造率	指標C-4	学校施設の設備が時代の変化に対応しているか	継続	老朽化が目立つ小中学校の校舎について引続き改修を行い、児童生徒の教育環境を向上させていく必要があるため	教育総務課	82.0%	85.0%以上	82.0%	85.0%以上	増加	小中学校のうち、改造済みの校舎面積の割合	改造済面積/全校舎延べ床面積	教育総務課
		学校における受傷率	指標C-5	学校の安全性が確保されているか	継続	市の重要施策であるISSに関連する項目のため	教育推進課	7.2%	5.0%未満	6.1%	4.0%未満	減少	ISS取組みによる受傷率(全校生徒のうち、学校でのけがが等て通院した割合)	全国の公立小・中学校全体の受傷率(H30実績値)は6.8%であった。本市の平成30年実績は7.2%であることから、全国水準を上回る目標値を設定。	教育推進課
		児童・生徒に安心・安全な給食を安定して提供している割合	指標C-6	安心・安全な学校給食が提供されているか	継続	安心・安全な学校給食を安定して提供できているか把握するため。	学校給食課	100%	100%	100%	100%	維持	(安心・安全な給食の提供日) ÷ (給食実施日)	衛生管理の徹底や食中毒の発生防止に努め、給食を停止することなく児童生徒に、安心安全な学校給食を提供しなければいけないことから目標設定を100%とした。	学校給食課
	(2) 持続可能な学校園運営体制の充実と教職員の資質向上	授業の内容がわかる児童・生徒の割合	指標D-1	授業が改善がされているか	継続	授業が改善がされているか把握するため。	全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙調査	小学校82.7% (全国83.4%) 中学校69.8% (全国71.0%)	R5全国平均	小学校76.1% (全国81.2%) 中学校75.1% (全国76.2%)	R10全国平均	増加	「算数(数学)の授業の内容がわかる」児童・生徒の割合	文科省・大阪府教育庁の示す全国学力・学習状況調査結果分析に基づき、目標値を設定。	教育推進課
		市主催研修が充実していたと考える参加者の割合	指標D-2	教職員の研修体制が充実しているか	継続	研修内容が社会の変化や教職員のニーズに対応しているかを把握するため。	研修毎のアンケート	94.8%	95.0%	95.1%	96.0%	増加	市主催研修において「研修は充実していたか」の質問に「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と答えた参加者の割合	児童生徒の学力の向上にむけては、教員の指導力の向上を図る必要があり、そのためには、(削除: 教員の研修への積極的な参加) 社会の変化と教職員のニーズへの対応を追求することが重要であるため(削除: 目標値を100%と設定)。	教育研修センター
		学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいる学校の割合	指標D-3	教職員が意欲を持てる学校運営がされているか	継続	教職員が安心して職務を遂行できる環境を把握するため。	全国学力・学習状況調査学校質問紙調査	100% (旧指標: 学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか)	100%	100%	100%	維持	「学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか」の質問に「そう思う」と答えた学校の割合 (←この質問項目はなくなりましたので、) 「前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、(学校管理職)とともに問題解決に当たることを行いましたか」の質問に年に数回程度以上行ったと答えた学校の割合	文科省・大阪府教育庁の示す全国学力・学習状況調査結果分析に基づき、目標値を設定。	教育研修センター

第2期松原市教育振興基本計画における成果指標一覧(案)

現在の松原市教育振興基本計画 指標															
基本方針	重点施策	指標名	(旧) 指標番号	◆指標の考え方	継続・廃止・新規	左記の理由	指標の出典	当初値	目標値(当初)	現状値	目標値	指標の方向性	(◆) 測定の方法	(◇) 目標値に設定した根拠並びに計算式等(ある場合)	担当課
								H30	R5	R4	R10				
3. 学びや育ちを支えるための地域における協働の取組を推進します	(1) コミュニティ・スクールの推進及び学校園と地域による家庭教育支援	中学校区フェスタ参加人数	指標E-1	教育コミュニティの形成がされているか	継続	中学校区フェスタが地域と学校の協働の取り組みであるため。	地域教育課	29,200人	35,000人	0	35,000	増加	各中学校に聞き取り	平成30年度実績においては、中学校フェスタに参加した地域住民が約1割強と推定される。今後は児童生徒除く地域住民の参加数を約2割増加を目標値設定とした。	地域教育課
		子ども110番の家に係る登録件数	指標E-2	放課後などにおける子どもの安全が確保されているか	継続	子どもが放課後に頼ることができる場所が、子ども110番の家であるため。	地域教育課	1,770件(うち事業所248件)	1,800件(うち事業所263件)	1,701	1,800件(うち事業所263件)	増加	各小学校に照会	平成27年度実績から5%増を目標としてとりくんできたが、未達成であった。子どもの通学路の「安心・安全」の観点から、一定数の件数を確保する必要があることから継続して目標値として設定。	地域教育課
		★コミュニティ・スクールの認知度		★地域の教育力が向上しているか	新規	家庭へのコミュニティ・スクールの認知度を把握するため。	地域教育課				100%	増加	市内各小中学校の学校自己診断アンケート	コミュニティ・スクールを通して地域とともにある学校づくりが行われる中、家庭の認知度を目標値として設定。	地域教育課
	(2) 青少年の健全育成の推進	青少年指導員の年間活動日数	指標F-1	青少年の健全育成が図られているか	継続	青少年指導員の活動状況を把握するため。	地域教育課	のべ395日(H30実績)	H30実績以上	のべ366日(R4実績)	R4年度実績以上	増加	青少年指導員の年間活動日数	青少年の健全育成については青少年指導員の活動が重要であることから、その活動日数の維持を目標値として設定。	地域教育課
		少年自然の家宿泊者数	指標F-2	青少年の健全育成が図られているか	廃止	令和4年4月1日より施設利用を休止しているため。	(一財)大阪市青少年活動協会	9,116人(H30実績)	9,200人(R3目標)			増加	松原市少年自然の家事業報告書	基本協定書による指定管理者の目標に基づき、現在の約9,000人から毎年50人の増を図り指定管理最終年のR3年度に目標を達成する。	
		子ども安全見守り隊登録人数	指標G-2	放課後などにおける子どもの安全が確保されているか	継続	子ども安全見守り隊が登下校の安全確保に不可欠なため。	地域教育課	1,796人	1,800人	1,806人	1,800人	横ばい	各小学校に照会	児童の登下校の安全確保のためには、子どもの安全見守り隊の役割重要であり、一定人数を確保する必要がある。そのため、1校当たり120人の登録数を維持していくことを目標値として設定。(15校×120人)	地域教育課
		子ども110番の家に係る登録件数【再掲】	指標G-3	放課後などにおける子どもの安全が確保されているか			地域教育課	1,770件(うち事業所248件)	1,800件(うち事業所263件)			増加	各小学校に照会		

第2期松原市教育振興基本計画における成果指標一覧(案)

現在の松原市教育振興基本計画 指標															
基本方針	重点施策	指標名	(旧) 指標番号	◆指標の考え方	継続・廃止・新規	左記の理由	指標の出典	当初値	目標値(当初)	現状値	目標値	指標の方向性	(◆) 測定の方法	(◇) 目標値に設定した根拠並びに計算式等(ある場合)	担当課
								H30	R5	R4	R10				
4. 郷土への愛着を深めるとともに誰もが学び続けられる機会を提供します	(1) 生涯学習の機会の拡充と歴史・文化の振興	松原市生涯学習地域サポーター(“まっcom”)の登録件数	指標G-1	市民の生涯学習が支援されているか	継続	市民の生涯学習が支援されているか把握するため。	公民館活動報告書	146件	170件	126件	170件	横ばい	年度未登録件数	活動の継続と新規加入の勧奨によりこの数年の水準を維持していく。	いきがい学習課
		公民館などでの講座参加者数	指標H-1	ニーズに合った多様な学習機会の提供がされているか	継続	ニーズに合った多様な学習機会の提供がされているか把握するため。	公民館活動報告書	2,582人	3,200人	2,339人	3,200人	横ばい	延参加者数	H27~H30年度の平均2,638人×120%	いきがい学習課
		市民図書館における児童書の貸出冊数	指標H-2	市民図書館が子どもたちに利用されているか	継続	市民図書館が子どもたちに利用されているか把握するため。	市民図書館活動報告書等	9.8冊	13.5冊	13.9冊	15.1冊	増加	(児童書の貸出冊数) ÷ (9月末時点の15歳未満人口)	読書の森の開館後の最も高かった令和3年度実績(15.1冊)の維持を目指す。	いきがい学習課
		市民図書館と連携を実施した学校園数	指標H-3	市民図書館と学校との連携がとれているか	継続	市民図書館と学校との連携がとれているか把握するため。	市民図書館活動報告書等	小学校13校 中学校5校 幼稚園2園	小学校15校 中学校7校 幼稚園3園	小学校13校 中学校1校 幼稚園0園	小学校15校 中学校7校 幼稚園3園	増加	市立小学校・中学校・幼稚園等の図書館資料団体貸出・図書館訪問・職場体験などの利用状況	学校・園全てで実施	いきがい学習課
		文化祭参加者数	指標H-4	市民による文化・芸術活動がされているか	廃止	文化に関することは条例により、市長部局に移管されているため。	いきがい学習課	1,350人	1,500人		1,500人	増加	市民文化祭の作品出展者+大会参加者数	近年で最も参加者数が多かったH27年度1,434人を上回る水準を目指す。H30年度(1,350人)×110%	いきがい学習課
		スポーツ施設利用者数	指標I-1	スポーツをする市民が増えているか	廃止	スポーツに関することは条例により、市長部局に移管されているため。	いきがい学習課	634,858人	700,000人			増加	体育館・道場・運動広場のスポーツ施設の利用者数		
		スポーツ教室などの参加者数	指標I-2	スポーツをする市民が増えているか	廃止	スポーツに関することは条例により、市長部局に移管されているため。	いきがい学習課	5,168人	6,200人			増加	市民スポーツ教室・市民大会・スポーツチャレンジの参加者数		
		指定文化財指定数	指標J-1	文化財のさらなる保護・活用が進んでいるか	継続	文化財のさらなる保護・活用が進んでいるかを把握し、文化財保護の取組みに投入した資源量が直接反映されるアウトプット指標であるため。	文化財課	6件	8件	9件	12件	増加	重要な文化財の保護・活用を図るために市が指定した文化財の件数	寺社などの文化財調査に基づき指定延数の目標値を設定。	文化財課
		歴史・文化関連の講座などの実施回数	指標J-2	歴史・文化遺産を活用し歴史的価値の発信が行えているか	継続	歴史的価値の発信量を示すアウトプット指標であるため。ただし、第2期からは文化施設である郷土資料館の講座数を数値より除外する。	文化財課	69回	76回	13回	17回	増加	郷土の歴史・文化に理解を促すための講座・体験・展示・公開などを文化財担当部局および社会教育系施設が実施した回数	H30年度実績値は目標値を達成できなかったため、開催回数の多かったH28年度の7-4回を上回る水準を目指す。令和3年度の平均値15回×110%を目標値に設定。	文化財課
		郷土資料館の入館者数	指標J-3	郷土への愛着が育まれているか	廃止	ふるさとびあプラザが社会教育施設ではなく文化施設であるため。	文化財課	7,929人	8,100人			増加	郷土資料館への延入場者数	入館者数の多かったH30年度(7,929人)を上回る水準を目指す。	文化財課
4. 郷土への愛着を深めるとともに誰もが学び続けられる機会を提供します	(1) 生涯学習の機会の拡充と歴史・文化の振興	★歴史・文化関連の講座などの参加者数	指標J-3	★郷土への愛着が育まれているか	新規	指標「郷土資料館の入館者数」が廃止となり、新たな指標が必要となるため。	文化財課			279人	291人		文化財課および社会教育系施設が郷土の歴史・文化に理解を促すために実施した講座・体験・展示・公開などの参加者数	過去4年に文化財課および図書館・公民館の社会教育系施設が実施した講座などの参加者数をもとに設定。平成30年度~令和3年度の平均値265人×110%を目標値に設定	文化財課
		★歴史・文化関連の刊行物データの年間ダウンロード数	指標J-4	★郷土への愛着が育まれているか	新規	講座など場所と日時を限定したイベント参加者数のみの計測では、インターネットを活用した発信の成果が計測できないため。	文化財課			約4,300回	6,500回		文化財関連刊行物の電子データが閲覧・ダウンロード可能なりポジトリ「全国遺跡報告総覧」からの年間ダウンロード数。	ダウンロード回数は過去2年で50%増となっているが、新規データ追加と新型コロナウイルス感染症の流行拡大の影響が多きいと考えられる。そのため、新規データ追加見込みなどを勘案し50%増を目標値に設定。	文化財課